

「教頭って楽しいですか？」由布市教頭研修会で学びました

由布市の教頭先生13名と共に、学習指導要領の理念や芯の通った学校組織の推進について学び合うことで、教頭の立ち位置について考えました。



教頭とは？ 参加された教頭先生に聞いてみました!!

- ・ヘッドティーチャー（スポーツのヘッドコーチのように常に先手を打つ、先を見る、職員一人ひとりを見る）
- ・学校のモーター、心臓（学校を動かす）
- ・職員室の学級担任（職員の指導・育成、円滑なコミュニケーション）
- ・将棋の王将（職員に指示を出し防波堤となる、差し手が校長）
- ・学校を回す人（三国志の諸葛孔明） ・コーディネーター
- ・どんな仕事からも逃げられない人 ・職員室の担任
- ・先の先を考える人 ・戦う人 ・校長が決断する時の相談相手
- ・実務労働。何事も先回りをして道を拓く存在。
- ・親（学校のお世話をする、見守る、職員を育てる） ・母親
- ・相談役（職員、保護者、子ども、地域） ・調整者 ・潤滑油
- ・縁の下の力持ち ・職員のお手本 ・何でも屋 ・便利屋
- ・職員室の雰囲気づくり



イラスト:「まんがで知る教師の学び3 (さくら社)」著者:前田 康裕先生



校長に必要な力: 決断力
教頭に必要な力: ○○力

日々、校長先生を支えながら、職員や子ども達だけでなく保護者の相談にのり、地域と学校のパイプ役に加え、様々な隙間の仕事もこなしている教頭先生。そのような業務の中で、「教頭先生しかできないこと」「教頭先生に必要な力」についてそれぞれの考えを出し合いながら、改めて、芯の通った学校組織を推進するための教頭としての役割や、教頭としてのやりがいなども確認しました。

皆さんとても熱心に参加していたのは、日ごろからそのようなことを意識されているからでしょう。現場の生の声を聴くことで私自身も大いに学ばさせていただきました。

ふりかえり 研修評価 知識 3.8 意欲 4.0 実践 3.8

＜一部抜粋です。本当は全文のせたかったです＞

- ・いつもながら元気の出るお話しありがとうございました。
- ・これからは、毎日が「楽しい」と言えるように頑張ります。
- ・校長が決断できるよう、情報収集、調整、判断ができるようにしたいです。
- ・4月からの、教頭として何をしてきたか振り返ることができた時間でした。
- ・残りの時間を少しでも楽しもうと思いました。
- ・「教頭とは」「教頭しかできないことは何か」を心にとめて楽しんで働きたい。
- ・教頭の存在価値を改めて認めて頂いたことや、自分のすべきことが再確認できました。
- ・教頭が楽しく仕事をすることが、全て前向きに進むと考えて頑張ります。
- ・聞き手のことを考えながらの話し方は参考になりました。元気がとてもでした。
- ・今、年度当初に実施できなかった内容の再提案の準備をしています。粘り強く必要性を説き、組織力の向上を図りたい。
- ・落語を聴いているような気持ちになります。内容と同じく伝え方が勉強になりました。
- ・「教頭って楽しいですか？」を真剣に考えたことがなかったのですが、本当の意味の楽しみ方を学びました。
- ・一つ一つの内容を見ると、自分たちの日常について言われていると感じ共感しました。そして感謝いたします。

皆さんのふりかえりを読んで、私も元気になりました。さすが教頭先生です！ありがとうございました。



教頭先生が輝くことこそが、学校組織を活性化につながる!

教頭先生こそ、健康第一で!!

教頭先生って楽しいですよ